



イベント		手術前		手術後		
日付	入院日 月 日( )	手術前日 月 日( )	手術前	手術後 月 日( )	手術後1日目 月 日( )	
患者目標	身体的準備ができている ⇒ 精神状態が安定している ⇒ 入院生活について理解できる	手術(治療・検査)の目的が理解できる ⇒		手術(治療・検査)の結果を理解できる ⇒ 出血傾向の症状・所見がない ⇒ 閉塞の症状・所見がない ⇒ 狭窄の症状・所見がない	合併症を起こさない ⇒ ⇒ ⇒	
	安静が守られている【シャント肢の採血、 血圧測定を避けることが出来る。シャント の閉塞を起こす行動をしない(屈曲、腕 枕、圧迫など)】 ⇒	⇒	⇒	⇒	⇒	
		合併症について理解できる 手術について理解できる ⇒ 日常生活の注意点について理解できる			手術について理解できる	
治療	処方 注射					
	処置	心電図検査(12誘導)	心臓超音波検査(経胸壁心エコー法) 超音波検査断層撮影法(その他)	点滴(メイン) 末梢点滴管理	創傷処置	
	リハビリ					
検査	検体検査	採血があります 検尿があります				
	画像・生理・内視鏡	レントゲンがあります				
食事	朝	蛋白50g1800kcal	蛋白50g1800kcal	⇒	蛋白50g1800kcal	
	昼	蛋白50g1800kcal	蛋白50g1800kcal	⇒	蛋白50g1800kcal	
	夕	蛋白50g1800kcal	蛋白50g1800kcal	⇒	蛋白50g1800kcal	
栄養指導 安静について						
看護	検温	手術前2回、体温・脈拍・血圧H・血圧L・経 皮的動脈酸素飽和度(SPO2)・体重(k g)・身長をみます	手術前2回、体温・脈拍・血圧H・血圧L・経 皮的動脈酸素飽和度(SPO2)・体重(k g)をみます ⇒	手術後5回、体温・脈拍・血圧H・血圧L・経皮的 動脈酸素飽和度(SPO2)をみます	手術後2回、体温・脈拍・血圧H・血圧L・経 皮的動脈酸素飽和度(SPO2)・体重(k g)をみます	
		シャントについて説明をします(第2章③内 シャント) 術前オリエンテーションを行います 入院時オリエンテーションを行います 入浴を行います ⇒ 生活制限に関するオリエンテーションを行 います ⇒	⇒		入浴を行います(創を保護して)	
	説明・清潔・排泄	シャント肢の切毛をします		車椅子で手術室へ入室します 点滴をとります 患者さんの持参薬を引き上げま	車椅子で手術室より戻ります	
					病室後よりシャント音、スリルの問題がなければ 医師へ確認し点滴を抜針します	
	観察・計測	副食摂取量をみます	⇒	⇒	⇒	⇒
		主食摂取量をみます	⇒	⇒	⇒	⇒
尿回数をみます		⇒	⇒		尿回数をみます	
便回数をみます		⇒	⇒		便回数をみます	
お知らせ				看護師がシャント音、スリルの確認をします	⇒	



手術後 手術後2日目 月 日( )	手術後3日目 月 日( )	手術後4日目 月 日( )	手術後5日目 月 日( )	退院日 術後6日目 月 日( )
⇒	⇒	⇒	⇒	退院後の生活が理解できる
⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
感染の徴候がない	⇒	⇒	⇒	⇒
⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
日常生活の注意点について理解できる	⇒	⇒	⇒	⇒
	自己管理ができる	⇒	⇒	⇒
創傷処置	創傷処置	創傷処置	創傷処置	
採血があります				
蛋白50g1800kcal 蛋白50g1800kcal 蛋白50g1800kcal	蛋白50g1800kcal 蛋白50g1800kcal 蛋白50g1800kcal	蛋白50g1800kcal 蛋白50g1800kcal 蛋白50g1800kcal	蛋白50g 蛋白50g 蛋白50g	
⇒	⇒	⇒	⇒	手術後1回、体温・脈拍・血圧H・血圧L・経皮的動脈血酸素飽和度(SPO2)をみます
シャント側のボール握りを行います	⇒	⇒		
⇒	⇒	⇒	⇒	
患者さんの持参薬を戻します				
シャントについて説明をします(第2章③シャント閉塞に繋がる行動)	シャントについて説明をします(第2章③シャント音、スリルの確認)	シャントについて説明をします(第2章③自分で行うシャント管理について話し合う)		
				退院指導を行う(パンフレットのシャント第2章③について患者と振り返りをする)
⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
⇒	⇒	⇒	⇒	⇒
⇒	⇒	⇒	⇒	⇒